

地域交流センター六ツ美分館整備業務

文化芸術部 文化活動推進課
総務班（23－3158）

〔予算額 196,600千円〕

事業概要

平成25年6月にオープンした六ツ美歴史民俗資料室を核とする歴史・文化伝承ゾーンに続き、第2期整備として、市民活動及び世代を超えた交流の拠点となる活動室、多目的ホール、プレイルーム、印刷作業室、ふれあいホールなどを備えた地域交流ゾーンの建設を平成25年度・26年度の継続事業により進めています。

平成26年度は、施設の完成に向けて引き続き建設工事・外構工事を進めるとともに、年度内のオープンに向け、備品などの調達や施設運営の準備を進めていきます。

**平成26年度末
供用開始予定**

第1期整備（歴史・文化伝承ゾーン）



地域交流センター六ツ美分館整備完成イメージ



拡充 地域支援業務

[予算額 12,790千円]

◆事業の目的

市内 8 地域において地域課題の解決や地域の負担軽減を図ることを目的として、それぞれの地域の実情に応じた地域活動に対する支援を行います。

市民生活部	
岡崎支所	(51-1578)
大平支所	(22-0174)
東部支所	(48-2921)
岩津支所	(45-2511)
矢作支所	(31-3201)
六ツ美支所	(43-2500)
額田支所	(82-3100)
市民協働推進課	
市民協働班	(23-6663)

◆主な事業の概要

○地域協働推進事業費補助金

- ・市内 8 地域で学区総代会や町内会が行う地域活動を支援するため、新たに 1 学区につき 1 事業、20 万円を上限として地域協働推進事業費補助金を交付します。

- ・補助金を交付する事業（全 35 事業）

【岡崎地域】学区広報誌発行支援など 4 事業	【大平地域】文化活動支援など 2 事業
【東部地域】買い物バス運行支援など 3 事業	【岩津地域】地域美化活動支援など 3 事業
【矢作地域】文化活動支援など 5 事業	【六ツ美地域】地域美化活動支援など 4 事業
【額田地域】地域美化活動支援など 2 事業	【中央地域】地域安全見守り活動支援など 12 事業

○印刷支援

- ・町総代の負担軽減のため全地域で町内会の回覧、会議資料等の印刷物を無料で印刷できるよう支援します。



防犯灯維持管理業務

〔予算額 214,449千円〕

市民生活部 安全安心課
施設班 (23-6244)

市内に設置されている防犯灯について、蛍光灯球替え、器具修繕など適切に維持管理しながら、老朽化した蛍光灯から計画的に LED 灯へ交換し、電気代、球替えなどのコスト縮減を図ります。

LED 灯への交換計画

【H25 年度〈現況〉】

蛍光灯	19,000 灯
LED 灯	5,400 灯

(LED 灯交換)

H26 年度	約 3,000 灯
H27 年度～	年間約 5,000 灯

【H29 年度〈目標〉】

蛍光灯	0 灯
LED 灯	24,400 灯

生活安心推進業務

〔予算額 29,205千円〕

市民生活部 安全安心課
生活安心班 (23-6525)

安全安心なまちづくりを推進するために、各種防犯事業を実施するとともに、地域住民による自主防犯活動団体の設立や活動に対して支援します。

主 な 業 務 内 容

- ・ 市ホームページ、防犯情報メール等による犯罪情報等の提供
- ・ 防犯思想普及のための街頭キャンペーンの実施
- ・ 対象ごと、罪種ごとの防犯教室、講座等の開催
- ・ 新小学生に防犯ホイッスル、新中学生に防犯ブザーの配布
- ・ **拡充** 青色回転灯装備車による夜間犯罪防止パトロール
- ・ **新規** 犯罪抑止に係る防犯カメラ設置効果の検証
- ・ 自主防犯活動団体への資材提供、合同パトロールへの参加



南海トラフ巨大地震想定見直し関連事業

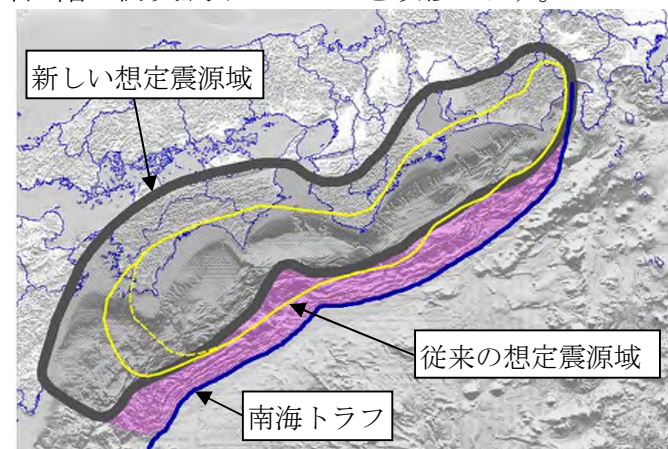
市長公室 防災危機管理課
危機管理班 (23-6533)

〔予算額 22,340千円〕

- 平成25年度から順次公表されている被害想定に応じた対策を講ずるため、岡崎市地域防災計画の見直しを行い、小学校区ごとに、災害特性等を示した防災カルテを作成します。
- 最新の知見による防災対策を市民にお知らせするため、市役所東庁舎1階の防災展示コーナーを改修します。

岡崎市地域防災計画修正の概要

- 1 公表された被害想定の整理
震度、液状化による被害に加え、ライフライン被害(上下水道、電力、ガス、通信等)について、小学校区ごとに算出します。
- 2 岡崎市における防災課題の抽出・検討
新たな被害想定を基に、本市の防災課題や、防災対策の方向性を検討し、今後の対策について関係機関と協議を行います。



防災カルテの概要

- 地域の実情に合った効率的な防災対策の検討を行います。
町防災マップ作成時の資料として活用していただくことができます。

防災カルテの記載内容

- ・小学校区の概況(人口、世帯数、面積、地形、建物構成等)
- ・防災施設の分布(警察、消防、医療機関、避難場所、防災倉庫等)
- ・地震危険性の分布(震度、液状化危険度、建物被害量、火災時の延焼危険度等)



災害対策設備整備業務

市長公室 防災危機管理課
危機管理班（23－6533）

〔予算額 47,473千円〕

- 地域の防災機能を強化するため、防災倉庫を増設します。
- 女性や子ども、高齢者に配慮した物資を新たに配備するなど、備蓄物資を充実させます。

防災倉庫の整備

- 1 中央総合公園（広域避難場所、地区防災活動拠点、広域物資拠点）
重要な防災活動拠点としての機能を有する中央総合公園内に、防災倉庫を整備し、あらゆる用途として利用可能な大型エアーテント、下水対応トイレ、消火栓採水装置などを配備します。
- 2 矢作、六ツ美地区の防災倉庫の増設
被害想定の大い矢作、六ツ美地区の備蓄スペースを確保するため、矢作中学校、六ツ美中学校に防災倉庫を整備します。

備蓄物資の充実

- 1 新たに増設される防災倉庫に対し、被害想定を勘案した備蓄品を配備します。
- 2 女性や子ども、高齢者に配慮した備蓄品として、生理用品、哺乳瓶消毒薬、保存用飴、プライバシールームテントを配備し、備蓄用品の充実を図ります。



新規

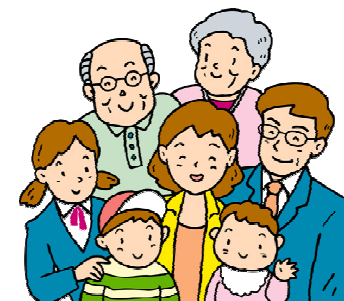
自主防災組織活動資機材等整備事業補助業務

市長公室 防災危機管理課
危機管理班（23－6533）

〔予算額 10,000千円〕

事業概要

地域防災力の向上のため、自主防災組織による防災用資機材の購入等を支援します。



補助対象事業

補助対象事業	補助対象品目等	補助上限額	補助率
防災用機械器具の購入に関する事業	発電機、はそり、浄水機、可搬式小型動力ポンプ、AED など	50万円	1/2
防災設備の整備等に関する事業	災害用井戸、通信設備など	50万円	1/2
防災倉庫整備に関する事業	自主防災活動に必要な資機材等を保管するための倉庫整備	10万円	1/2
町防災マップの修正・増刷に関する事業	過去に作成した町防災マップの修正	5万円	1/2

新規 総合雨水対策計画策定業務

〔予算額 42,000千円〕

土木建設部 河川課
北西部班 (23-6235)
治水対策班 (23-6603)

- 頻発する局所的な集中豪雨や都市型水害に対して、効率的かつ効果的な浸水対策事業を展開するために必要な総合雨水対策の計画を策定します。



消防団員被服支給業務

消防本部 総務課
経理班 (21-9846)

〔予算額 21,643千円〕

- 地域住民の安全安心を確保するため、日夜献身的な消防団活動に精励している消防団員に、活動服を始めとする災害活動用の被服を支給し、安全な消防団活動を支援します。

事業概要

新入消防団員や消防団活動で破損した消防団員の被服を支給します。

(主な被服)

- ★ 災害活動用ヘルメット ・活動服 ・編上げ靴
- ★ **防寒衣を更新します！**



〔現行の防寒衣〕

消防団員の安全快適な活動

・反射材の採用
夜間・暗闇での視認性の向上

・保温性に優れた素材

・撥水性に優れた素材

デザインを変更します

消防自動車等購入業務

〔予算額 322,480千円〕

消防本部 総務課
経理班 (21-9846)

- 近年の複雑多様化する各種災害に対応するため、はしご付消防自動車を始めとする消防車両等を更新し、安全で安心な市民生活を支援します。

事業の概要

はしご付消防自動車	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
小型動力ポンプ付水槽車	1台
広報車	1台
軽広報車	1台
小型動力ポンプ付積載車	1台



はしご付消防自動車を更新配備